

# 大学スポーツを 応援しよう!

今回、特集するのは、氷上の格闘技と呼ばれるアイススケート部ホッケー部門と、プロ野球でも多くの卒業生が活躍している「硬式野球部」。

いよいよ開幕する第55回関東大学アイスホッケー選手権大会と平成18年度東都大学野球春季リーグ戦で、またその他にも全国レベルで活躍する運動部が日々練習に励む。また、各運動部の大会予定を見て、友人やサークルの仲間と一緒に応援に出かけよう。



関東大学アイスホッケー選手権大会日程  
4月8日 開幕

試合会場 / 東伏見アイスアリーナ  
詳細はポスターで掲示します。

名門と呼ばれる東洋大学アイススケート部ホッケー部門。春季関東大学アイスホッケー選手権大会や秋季リーグの制覇、そしてインカレ6連覇など輝かしい成績を残している。

インカレ初優勝時のメンバーでもある小笠原慎悟監督に、4月8日(土)に開幕する関東大学アイスホッケー選手権大会への手応えを語ってもらった。

これまで多くのプロ野球選手を輩出してきた硬式野球部。東都大学リーグ(21大学加盟)に覇を置き、春季秋季リーグ戦を神宮球場で熱く繰り返している。過去9回のリーグ優勝から、大学球界も強豪として地位を確立している。5年ぶりに神宮球場に歓喜の輪をつくり、多くの卒業生と在校生に感動を与える瞬間を期待しよう。

今回は、4月11日(火)に迫った開幕を前に、高橋昭雄監督と田中大輔主将に意気込みを語ってもらった。



高橋昭雄 監督

昨年、春季・秋季リーグ戦とも優勝決定戦まで持ち込みながら青山学院大に敗れた悔しさがあるだけに、今年に対する意気込みは各選手からうかがえます。

投手陣は実績のある大場と永井に去年同様の投球を期待していますが、成長著しい上野との併用も考えています。攻撃陣では、経験を積んできた4年生の田中、山本、田爪や2年生の中倉らが打線の中心になって引っ張り、今のポジションも候補者が多いので誰かがチャンスを狙って力を発揮してもらいたい。新入生では内野手に良い選手が入ってきたので、渡部、小島の二人には春季リーグから出場するチャンスがあるでしょう。

今年も青山学院大との優勝争いになると見えますが、4年生が多いチームなので、下の学年をしっかりと引っ張ってまとめてもらいたいと思います。

神宮球場で応援してくれる学生に、大学野球というスポーツの素晴らしさや技術の高さ、大学の名前を背負った熱い戦いが見られるようにがんばりたいと思います。応援よろしくをお願いします。



東都大学野球春季リーグ戦日程

11・12日	東洋大一立正大
18・19日	東洋大一日大
2・3日	東洋大一亜大
9・10日	東洋大一駒大
23・24日	東洋大一青学大

試合会場 / 神宮第一球場  
試合時間は硬式野球部ホームページでご確認ください。  
[http://homepage3.nifty.com/toyo-u\\_bbc/top.htm](http://homepage3.nifty.com/toyo-u_bbc/top.htm)

**主将** 田中 大輔 捕手

田中主将コメント  
昨年の優勝決定戦もマスクをかぶり、目の前の胴上げを見せられた悔しさは忘れていない。今年は優勝以外、目指すものは無い。皆さんの神宮球場での声援に勇気づけられるので、ぜひ足を運んでください。

マーケティング4  
177cm/68kg  
如水館(広島)

筒井 広大 外野手  
マーケティング4  
175cm/72kg  
PL学園(大阪)

藤田 敏行 内野手  
マーケティング3  
175cm/80kg  
桐生第一(群馬)

田爪 晃司 内野手  
マーケティング4  
175cm/72kg  
浦和学院(埼玉)

永井 怜 投手  
法律4  
177cm/68kg  
東農大二(群馬)

荒巻 寿典 外野手  
マーケティング4  
180cm/73kg  
小山西(栃木)

渡部 光昭 内野手  
マーケティング1  
174cm/67kg  
浦和学院(埼玉)

山本 真也 内野手  
マーケティング4  
170cm/69kg  
PL学園(大阪)

大場 翔太 投手  
マーケティング3  
180cm/73kg  
八千代松蔭(千葉)

中倉 裕人 外野手  
マーケティング2  
175cm/66kg  
PL学園(大阪)

小島 晴平 内野手  
マーケティング1  
177cm/73kg  
桐生第一(群馬)

難波 光太郎 内野手  
マーケティング4  
182cm/82kg  
愛工大名電(愛知)

上野 大樹 投手  
マーケティング2  
182cm/79kg  
帝京(東京)

角田 博司 DF  
社会文化システム4  
183cm/89kg  
白糠学園(北海道)

小窪 秀尚 FW  
社会2  
172cm/79kg  
武修館(北海道)

坂上 智希 FW  
社会3  
174cm/74kg  
釧路工業(北海道)

酒井 大輔 GK  
社会心理2  
178cm/73kg  
長野工業(長野)

塚塚 崇導 DF  
社会2  
180cm/83kg  
日光(栃木)

坂上 太希 FW  
社会文化システム1  
174cm/73kg  
釧路工業(北海道)

阿萬野 礼央 FW  
経済3  
176cm/72kg  
苫小牧東(北海道)

今村 雄太郎 FW  
社会福祉4  
173cm/67kg  
駒大苫小牧(北海道)

芳賀 陽介 DF  
社会2  
174cm/69kg  
釧路工業(北海道)

任田 圭祐 DF  
社会文化システム4  
175cm/89kg  
埼玉栄(埼玉)

山本 和隆 FW  
社会2  
177cm/73kg  
駒大苫小牧(北海道)

榎長 聡 FW  
社会心理4  
161cm/62kg  
釧路緑ヶ岡(北海道)

榎谷 和生 FW  
社会福祉2  
169cm/69kg  
清水(北海道)

坂本 祐介 FW  
社会文化システム4  
168cm/58kg  
釧路緑ヶ岡(北海道)

**小笠原慎悟 監督**

昨春の関東大学アイスホッケー選手権大会で優勝した後、チームが自分たちの強さに慢心、能力を過信してしまったことが影響して、秋のリーグ戦やインカレで優勝できず悔しい思いをしました。今年は、チームをガングリ引張れる主将の伸長を中心に、新2・3・4年生が悔しさをバネにこの選手権大会に臨み、今年の3大会はすべて連覇を目指します。

3月上旬に北海道で行われた全日本アイスホッケー選手権は、格上の実業団も参加する大会ですが、目標とするレベルのプレーができたので、今大会のいいシミュレーションになりました。

新たに加わる1年生の坂上は、20歳以下の日本代表にも選ばれた攻撃力のある選手なので即戦力として期待しています。会場は寒いですが、アイスホッケーはテレビではなくナマで見ないとスピードとボディコンタクトの激しさが伝わりません。ぜひ東伏見のリンクまで足を運んで、応援をよろしくをお願いします。

